

ほけんだより



2020年5月 奈良県教育委員会

世界中で新型コロナウイルス感染症が流行し、約4か月が経とうとしています。
この間、日本でも緊急事態宣言が出されたため、外出自粛や、学校が臨時休業となる事態となりました。

その後、5月14日に奈良県の緊急事態宣言が解除されたため、学校再開に向けての準備が進められてきました。

では、緊急事態宣言の解除後は、どのような生活をすれば良いのでしょうか？

緊急事態宣言の解除は、「これまでと同様の日常生活を送ってもいい」ということ？

まだまだ油断してはいけません。新型コロナウイルス感染症は完全に消えたわけではないので、感染拡大防止の観点から、政府が公表した「新しい生活様式」を実践していくことになります。

学校の「新しい生活様式」って何？

「新しい生活様式」の具体的な内容を右側に説明するので、確認した上で、「新しい学校生活様式」を送るようにしましょう。

がっこう

あたらしいせいがつようしき



① 今は、人と人の距離を最低1m空けるようにしましょう。「久しぶり！！」と、思わず近付きたい気持ちは分かりますが。



Q 学校生活の中で、つい近付いてしまいがちな場面とは、どのような場面でしょうか？考えよう！

③ 流水と石けんで丁寧に手洗いうるようにしましょう。「言われなくても分かっている！」と、実行してくれているなら、嬉しいです。



30秒程度かけて手洗いうるようにしましょう。もし、手洗いができない場合は、可能な限り、アルコールを含む手指用消毒薬を使用しましょう。

Q 流水と石けんで丁寧にさえ、手洗えばいいのでしょうか？

A 個人用のハンカチやタオルを持参し、使い回すことのないようにしましょう。

② 咳エチケットを徹底するようにしましょう。これから暑い日が多くなります。熱中症に留意しながら、マスクを着用しましょう。



Q マスクを着用していたら、対面での会話をしているのでしょうか？

A マスクの着用の有無に関わらず、飛沫を飛ばさないよう、会話や食事は横並びで行いましょう。相手を見て話すのは大切なことですが、今は我慢しましょう。

④ 「換気していない空間」「多くの人が集まる空間」「近い距離で会話や発声する空間」という、3つの条件が重なった空間を避けるようにしましょう。



心も体も風通しの良い状態で過ごしましょう。